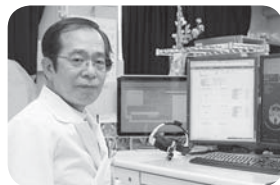


★ここが知りたい!★ 米沢市立病院紹介 ⑱

☆耳鼻咽喉科編☆



今回は、耳鼻咽喉科長の市毛明彦医師（写真：右）にお話を聞いてみましょう。

Q 耳鼻咽喉科は、どんな診療科ですか？

A 耳（中耳炎・難聴・耳鳴り・耳だれ）、鼻（鼻炎・鼻血）、のど（異物や扁桃炎）の病気を診察・治療します。原因によって治療は異なるので、その都度、患者さんに合った治療法を見つけ出す努力をしています。めまいや顔面神経麻痺（まばたきがでなくなるなどの症状）も当科の担当です。顔面神経麻痺の治療は、重症の場合は外科的治療になりますが、薬による治療の有効性も高くなっています。甲状腺や唾を出すための袋である唾液腺（耳下腺、顎下腺）にも対応します。その他「嗅ぐ、味わう、聞く、平衡状態を知る」といった受容的感覚や「話す、嚥下する（ものを飲み込む）、呼吸する、平衡を保つ」といった運動機能も担当します。最近では、電子内視鏡スコープ（カメラ）とモニター画面を利用することで、耳・鼻腔・咽頭そして喉頭の病変を一緒に確認することができるようになってきています。

外来診療は、月・火・水（予約のみ）・金曜日の午前中に行っています。予約のみの水曜日午後は、山形大学医師による特殊診療を行います。その他の時間に手術や特殊な検査（聴力検査、嚥下機能検査、細胞診検査など）を行います。かかりつけ医の先生がいらっしゃる場合は、紹介状をお持ちいただくことで円滑に受診できます。

- 春は鼻炎（鼻水・鼻づまり・くしゃみなど）の季節です。つらい症状でお困りの際はご相談ください。
- 耳・鼻・咽頭の病気は、うがい・歯磨きなどの口腔内清拭で予防しましょう。

◆問合せ／市立病院総務課経営企画室 ☎22-2450 ◆ホームページ／<http://yonezawa-city-hospital.jp/>